北坡Mグルーシベルト通信 第121号

多治見市にある「笠原の森」において、多治見市立笠原中学校の1年生53名を対象に、「笠原の森にふ れる」ことを目的とした「観察会」を行いました。生徒たちは森の大切さや、砂防・防災に対する樹林整 備の必要性について事前に学習しており、当日は森の中で土や木の観察を行うことで、グリーンベルト活 動の目的やその必要性について学びました。ボランティア団体や行政機関職員の指導のもと、怪我無く無 事に活動を終えることができました。

・・・活動概要・・・

時: 令和6年10月24日(木) 13:30~15:30

■場 所: 笠原の森(多治見市笠原町)

■参加者:(主体) 笠原中学校(1年生53名、先生3名)

(支援)多治見市役所(4名)、

多治見さぼう・みちボランティアクラブ(3名)

国土交通省 多治見砂防国道事務所(3名) ほか (合計17名)

■活動内容:1) 笠原の森を歩きながら森の様子を観察

2) 砂防堰堤の見学

3) 森の土の観察(土を掘って腐植土の厚さを観察)

4) 森の木の観察(樹高や幹回りを測って、樹種を調査)

・・・・森に入る前の説明・・・

・・・・森に入る前の危険予知活動・・・





・・・・砂防堰堤の見学・・・





・・・活動後のふりかえり・・・



―作成者・お問い合わせ先― 国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所 砂防調査課

〒507-0023

岐阜県多治見市小田町 4-8-6 TEL: (0572) 25-8024 【事務所 HP】【砂防 X(旧 Twitter)】





支援内容

◇危険予知活動の指導

◇森の土・木の観察指導